

諸塚村立荒谷小学校 令和6年度 自己評価書

【評価】 4 よい 3 おおむねよい 2 あまりよくない 1 よくない

	具体的な実践			4	3	2	1	方策別	総合	具体的な成果及び今後の方策
学力向上	1 学ぶ力の育成	教師	25%	63%	13%	0%	3.1	3.5	3.5	少人数指導の特性を最大限に活かし、個々の実情に応じた対応を図り、基礎学力の定着に努めている。また、授業の中で考える場面や考えを伝え合う場面を設定し、主体的・対話的で深い学びの具現化を目指している。
		児童	89%	11%	0%	0%	3.9			
		保護者	40%	60%	0%	0%	3.4			
	2 個に応じた指導の充実	教師	50%	50%	0%	0%	3.5	3.8	3.8	毎月の悩みアンケートや教育相談、すこやか委員会を通して児童の様子を共有している。また、通級指導教室やもうっこクラブ、村教育委員会等の関係機関と連携しながら支援の充実を図っている。
		児童	100%	0%	0%	0%	4.0			
		保護者	80%	20%	0%	0%	3.8			
	3 ふるさと教育の充実	教師	88%	13%	0%	0%	3.9	3.8	3.8	総合的な学習の時間(わくわく学習)において、諸塚村や荒谷小学校校区内の文化や産業等をテーマとした学習を取り組んでいる。地域の方々を招いた学習発表会で、諸塚のよさを発信することを目標として取り組んでいる。
		児童	78%	22%	0%	0%	3.8			
		保護者	60%	40%	0%	0%	3.6			
	4 読書活動の習慣化	教師	25%	75%	0%	0%	3.3	3.1	3.1	お気に入りの本を友達に紹介する「こんな本読んだよ」や読書の時間を通して習慣化を図っている。また、学期ごとに多読賞を発表しながら、意欲の高揚を図っている。
		児童	22%	44%	22%	11%	2.8			
		保護者	40%	40%	20%	0%	3.2			
豊かな心の育成	5 ICT活用 メディアリテラシーの育成	教師	13%	63%	25%	0%	2.9	3.3	3.3	日々の学習や家庭学習において、観察や考えの比較、教材の提示等で活用している。調べ学習では、知り得た情報の取り扱いや学習をまとめる資料での活用について指導してきた。職員の自己評価が低いため、より現場ですぐに活用できるようなICTの研修を取り入れていきたい。
		児童	56%	44%	0%	0%	3.6			
		保護者	40%	60%	0%	0%	3.4			
	6 児童同士の望ましい人間関係の構築	教師	63%	25%	13%	0%	3.5	3.5	3.5	すこやか委員会を中心に児童の様子を把握し、適切な指導について、職員で共通理解している。全校児童での活動が多いので、異学年との関わり方や昼休み等の言葉遣いなど、職員が気付いた時に、随時声かけをしていくようにしている。
		児童	78%	11%	11%	0%	3.7			
		保護者	40%	40%	20%	0%	3.2			
	7 地域との体験活動の充実	教師	88%	13%	0%	0%	3.9	3.9	3.9	児童が地域との交流や体験活動をいつも楽しみにしている。児童や地域の方々にとって、より交流が深まる活動の在り方を念頭に実施してきた。今後も、地域の方々の声を取り入れながら、改善を図っていきたい。
		児童	100%	0%	0%	0%	4.0			
		保護者	80%	20%	0%	0%	3.8			
	8 基本的な生活習慣の定着(規範意識、あいさつなど)	教師	13%	75%	13%	0%	3.0	3.5	3.5	学級での指導を中心に、あらゆる場面であいさつや廊下歩行など指導してきた。特に、気になるものはないが、あいさつや返事など日常的なものは、日々の指導を根気強く行い、更なる定着を図っていく。
		児童	100%	0%	0%	0%	4.0			
		保護者	40%	60%	0%	0%	3.4			
体力づくり	9 児童の体力向上	教師	13%	88%	0%	0%	3.1	3.4	3.4	体育科学習において、児童の運動への興味・関心を高めることで運動に親しむ態度を育て、体力向上につなげることをねらっている。今後も、合同体育や学年体育の効果的な在り方を協議しながら、体育科学習の充実を図る。
		児童	100%	0%	0%	0%	4.0			
		保護者	20%	60%	20%	0%	3.0			
	10 健康安全に対する意識の高揚	教師	13%	25%	63%	0%	2.5	2.9	2.9	毎月の身体計測や避難訓練などを通して、児童の健康や安全に対する意識の高揚を図ってきた。早寝、早起き、朝ご飯、メディアコントロールなどで課題が残るため評価が低くなっている。引き続き、家庭と連携しながら指導していく。
		児童	22%	44%	33%	0%	2.9			
		保護者	40%	60%	0%	0%	3.4			
地域連携	11 学校の様子の発信(HP、学級通信)	教師	63%	38%	0%	0%	3.6	3.5	3.5	学校便りやホームページ、村報、学級通信などで発信している。今後も継続して取り組むとともに、あらゆる方法で発信していることを伝えていくようとする。
		児童	33%	33%	33%	0%	3.0			
		保護者	80%	20%	0%	0%	3.8			
	12 学校と地域の交流(PTA活動、地区の祭りなど)	教師	63%	38%	0%	0%	3.6	3.7	3.7	学校行事等で地域の方々から惜しみない協力をしていただいている。学校側も地域との連携を密にし、できるだけ児童や職員が地域の行事に参加できるように心がけてきた。
	児童	100%	0%	0%	0%	4.0				
	保護者	60%	40%	0%	0%	3.6				